



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月5日

上場会社名 神鋼鋼線工業株式会社
 コード番号 5660 URL <http://www.shinko-wire.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 河瀬 昌博
 (氏名) 吉田 裕彦
 TEL 06-6411-1051

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	12,746	13.4	325		273		205	
2020年3月期第2四半期	14,718	4.1	213	5.8	224	426.0	162	440.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 42百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 175百万円 (269.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	34.72	
2020年3月期第2四半期	27.45	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	40,593	19,478	48.0
2020年3月期	39,418	19,639	49.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 19,478百万円 2020年3月期 19,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		20.00		20.00	40.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末配当予想額については未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,700	11.8	230		100		90		15.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	5,912,999 株	2020年3月期	5,912,999 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,533 株	2020年3月期	1,181 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	5,911,647 株	2020年3月期2Q	5,912,025 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大による景気の低迷が継続し、厳しい状況となりました。日本国内においても同様に経済活動が大きく制限され、厳しい状況で推移しました。

このような状況のなか、当社では徹底したコスト削減による業績維持に努めたものの、販売環境が各国の新型コロナウイルス感染拡大等の影響により急速に悪化し、またコスト面でも資材価格や運送費等の値上がりを受け一段と厳しい環境となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,746百万円と前年同期に比べ1,971百万円の減収となり、営業損失、経常損失はそれぞれ325百万円（前年同期は213百万円の利益）、273百万円（前年同期は224百万円の利益）となりました。また親会社株主に帰属する四半期純損失は205百万円（前年同期は162百万円の利益）となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント毎の経営成績は次のとおりです。

<特殊鋼線関連事業>

(P C関連製品) 公共事業関連では、新設橋梁の減少やP C鋼材の使用量の少ない補修・補強分野の増加等の厳しい状況が継続しましたが、納入前倒し案件があったため、販売数量は前年同期比横ばいを確保いたしました。一方で民間事業関連では、前年度まであったプロジェクト案件の終了や新型コロナウイルス感染拡大による工事遅れの発生により、販売数量は前年同期に比べ減少しました。

P C関連製品全体としては、販売数量・売上高ともに前年同期に比べ減少しました。

(ばね・特殊線関連製品) 自動車向けの弁ばね用鋼線（オイルテンパー線）およびステンレス鋼線は、新型コロナウイルス感染拡大により、販売数量が前年同期に比べ大幅に減少したため、ばね・特殊線関連製品全体としては、販売数量・売上高ともに前年同期に比べ減少しました。

その結果、特殊鋼線関連事業全体の売上高は6,810百万円と前年同期に比べ1,305百万円の減収となり、セグメント損失は182百万円と前年同期に比べ481百万円の減益となりました。

<鋼索関連事業>

新型コロナウイルス感染拡大により、国内の土木・建設向けや国内外のエレベーター、クレーン等の機械分野向けの販売数量が前年同期に比べ減少したため、売上高は5,235百万円と前年同期に比べ701百万円の減収となり、セグメント損失は81百万円と前年同期に比べ94百万円の減益となりました。

<エンジニアリング関連事業>

建築分野向け製品は新型コロナウイルスの影響による納期遅れが発生しているものの、交通・施設分野および土木・橋梁分野向け製品は案件が増加したため、エンジニアリング関連事業全体の売上高は666百万円と前年同期に比べ34百万円の増収となり、セグメント損失は87百万円（前年同期は123百万円の損失）となりました。

<その他>

不動産関連事業の売上高、セグメント利益はそれぞれ33百万円、26百万円と前年同期並みとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末との比較において、次のとおりとなりました。

総資産は、1,174百万円増加の40,593百万円となりました。これは主として電子記録債権の増加、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少によるものです。

負債は、1,335百万円増加の21,115百万円となりました。これは主として長期借入金の増加、支払手形及び買掛金の減少によるものです。

純資産は、160百万円減少の19,478百万円となりました。これは主として利益剰余金の減少、その他有価証券評価差額金の増加によるものです。また、自己資本比率は48.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、2020年11月5日に公表いたしました「2021年3月期第2四半期累計期間連結業績の前年同期実績との差異および通期連結業績予想、配当(中間・期末)に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,986	3,912
受取手形及び売掛金	5,507	4,392
電子記録債権	3,018	4,063
商品及び製品	4,071	4,230
仕掛品	3,096	3,036
原材料及び貯蔵品	1,573	1,592
その他	644	606
流動資産合計	20,898	21,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,967	2,998
機械装置及び運搬具（純額）	5,325	5,208
工具、器具及び備品（純額）	120	124
土地	5,774	5,774
リース資産（純額）	10	8
建設仮勘定	85	147
有形固定資産合計	14,283	14,261
無形固定資産	237	204
投資その他の資産		
投資有価証券	1,444	1,692
退職給付に係る資産	1,073	1,103
繰延税金資産	1,310	1,334
その他	200	191
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	3,999	4,293
固定資産合計	18,520	18,759
資産合計	39,418	40,593

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,539	2,103
短期借入金	5,642	5,701
リース債務	3	3
1年内償還予定の社債	215	215
未払費用	933	831
未払法人税等	333	91
賞与引当金	592	583
設備関係支払手形	12	32
その他	654	693
流動負債合計	10,926	10,256
固定負債		
社債	1,622	1,515
長期借入金	2,418	4,408
リース債務	9	7
役員退職慰労引当金	7	5
環境対策引当金	99	86
退職給付に係る負債	4,594	4,733
その他	101	101
固定負債合計	8,852	10,858
負債合計	19,779	21,115
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,062	8,062
資本剰余金	8,171	8,171
利益剰余金	2,982	2,659
自己株式	△1	△2
株主資本合計	19,215	18,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210	375
為替換算調整勘定	136	131
退職給付に係る調整累計額	77	79
その他の包括利益累計額合計	424	587
純資産合計	19,639	19,478
負債純資産合計	39,418	40,593

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	14,718	12,746
売上原価	12,127	10,913
売上総利益	2,591	1,833
販売費及び一般管理費	2,377	2,159
営業利益又は営業損失(△)	213	△325
営業外収益		
受取利息	25	19
受取配当金	33	29
持分法による投資利益	—	11
固定資産賃貸料	21	21
受取保険金	40	—
雇用調整助成金	—	52
その他	5	4
営業外収益合計	125	138
営業外費用		
支払利息	23	26
持分法による投資損失	0	—
出向者負担金	37	28
固定資産廃棄損	2	2
その他	49	28
営業外費用合計	115	85
経常利益又は経常損失(△)	224	△273
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	224	△273
法人税、住民税及び事業税	56	29
法人税等調整額	6	△98
法人税等合計	62	△68
四半期純利益又は四半期純損失(△)	162	△205
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	162	△205

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	162	△205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	165
為替換算調整勘定	△1	△1
退職給付に係る調整額	△8	2
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△3
その他の包括利益合計	12	162
四半期包括利益	175	△42
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	175	△42

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	特殊鋼線 関連事業	鋼索関連 事業	エンジニ アリング 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,116	5,936	631	14,685	33	14,718	—	14,718
セグメント間の内部売上高 又は振替高	226	94	1	322	—	322	△322	—
計	8,342	6,031	633	15,007	33	15,041	△322	14,718
セグメント損益	298	12	△123	187	25	213	—	213

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産関連事業であります。

(注2) セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	特殊鋼線 関連事業	鋼索関連 事業	エンジニ アリング 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,810	5,235	666	12,713	33	12,746	—	12,746
セグメント間の内部売上高 又は振替高	154	74	1	230	—	230	△230	—
計	6,965	5,310	668	12,943	33	12,976	△230	12,746
セグメント損益	△182	△81	△87	△352	26	△325	—	△325

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産関連事業であります。

(注2) セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

3. その他

2020年3月期決算及び2021年3月期通期予想(連結)

(1) 業績の概要

(単位:百万円)

	2020年3月期		2021年3月期		対前年同期比較	
	第2四半期 実績	通期 実績	第2四半期 実績	通期 予想	第2四半期	通期
売上高	14,718	30,281	12,746	26,700	△1,971	△3,581
セグメント別内訳						
1. 特殊鋼線関連事業	8,116	16,186	6,810	14,490	△1,305	△1,696
2. 鋼索関連事業	5,936	11,808	5,235	10,450	△701	△1,358
3. エンジニアリング関連事業	631	2,220	666	1,700	34	△520
4. その他	33	66	33	60	-	△6
営業利益又は営業損失	213	912	△325	△230	△539	△1,142
セグメント別内訳						
1. 特殊鋼線関連事業	298	671	△182	10	△481	△661
2. 鋼索関連事業	12	171	△81	△230	△94	△401
3. エンジニアリング関連事業	△123	17	△87	△60	35	△77
4. その他	25	51	26	50	0	△1
経常利益又は経常損失	224	785	△273	△100	△498	△885
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は親会社株主に帰属する四半期(当期)純損失	162	430	△205	△90	△367	△520
1株当たり四半期(当期)純利益又は1株当たり四半期(当期)純損失(円)	27.45	72.83	△34.72	△15.22	△62.17	△88.05

(2) 設備投資及び減価償却費

(単位:百万円)

	2020年3月期		2021年3月期		対前年同期比較	
	第2四半期 実績	通期 実績	第2四半期 実績	通期 予想	第2四半期	通期
設備投資	582	916	474	1,030	△108	114
減価償却費	545	1,087	526	1,070	△18	△17

(3) キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2020年3月期		2021年3月期		対前年同期比較	
	第2四半期 実績	通期 実績	第2四半期 実績	通期 予想	第2四半期	通期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△148	288	△424	445	△275	157
投資活動によるキャッシュ・フロー	△630	△1,005	△472	△1,000	158	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△767	△1,460	1,822	320	2,589	1,780
現金及び現金同等物の期末残高	3,615	2,985	3,910	2,750	295	△235

(4) 有利子負債及び金融収支

(単位:百万円)

	2020年3月期		2021年3月期		対前年同期比較	
	第2四半期 実績	通期 実績	第2四半期 実績	通期 予想	第2四半期	通期
有利子負債	10,472	9,898	11,839	10,337	1,367	439
金融収支	34	43	21	30	△12	△13